

＜受講申込書等記入上の注意＞

1. 受講申込書

(1) ゼミナールの選択について

- ①ゼミナール（ゼミ）は、各自の「考察を深めたい課題」に基づいて選択してください。
特定のゼミナールに希望が集中した場合には調整を行いますので、選択希望の欄には、希望理由をつけて必ず第3希望まで記載してください。
- ②ゼミナールのテーマと担当講師は以下のとおりです。
ゼミナール内容の詳細については、10頁以降の「ゼミナールの紹介」を参照してください。
- ③ゼミナールは、2026年10月21日（水）までに本人宛に通知します。

ゼミの名称	テ ィ マ	担 当 講 師
禹 ゼミ	「労働組合の機能と役割をみつめなおす」	うー 禹 じょうおん 宗杭 法政大学大学院 連帯社会インスティテュート教授
梅崎ゼミ	「キャリアと労使関係」	うめざき 梅崎 おさむ 修 法政大学教授
木本ゼミ	「少子高齢社会のなかの人間と労働組合」	きもと きみこ 木本喜美子 一橋大学名誉教授
橋元ゼミ	「企業・職場と労働組合」	はしもと しゅういち 橋元 秀一 國學院大學名誉教授
長谷川ゼミ	「労働法と労働組合」	はせがわ さとし 長谷川 聡 専修大学教授

- (2) 受講申込書には、本人の申請印および推薦組織の推薦印が必要です。
必ず押印してください。

2. 略歴

- (1) 組合歴、職歴は主要なものについて記入してください。
- (2) 備考欄には、マスターコース受講にあたって、主催者に留意してほしい事項などについて記入してください。特段の事情を有するが通学を希望する場合も、その旨ご記入ください。

3. 学習目標

- (1) 学習目標は、各自の「考察を深めたい課題」について、できるだけ具体的に記述してください。
- (2) パソコンで作成したものを添付しても構いません。

4. 個人情報について

- (1) 受講申込書などに記入された個人情報は(公社)教育文化協会の事業以外には使用いたしません。
- (2) 受講生の氏名・所属・役職・住所・電話番号・メールアドレスは、受講生名簿に掲載し、講師・受講生に配布いたします。